

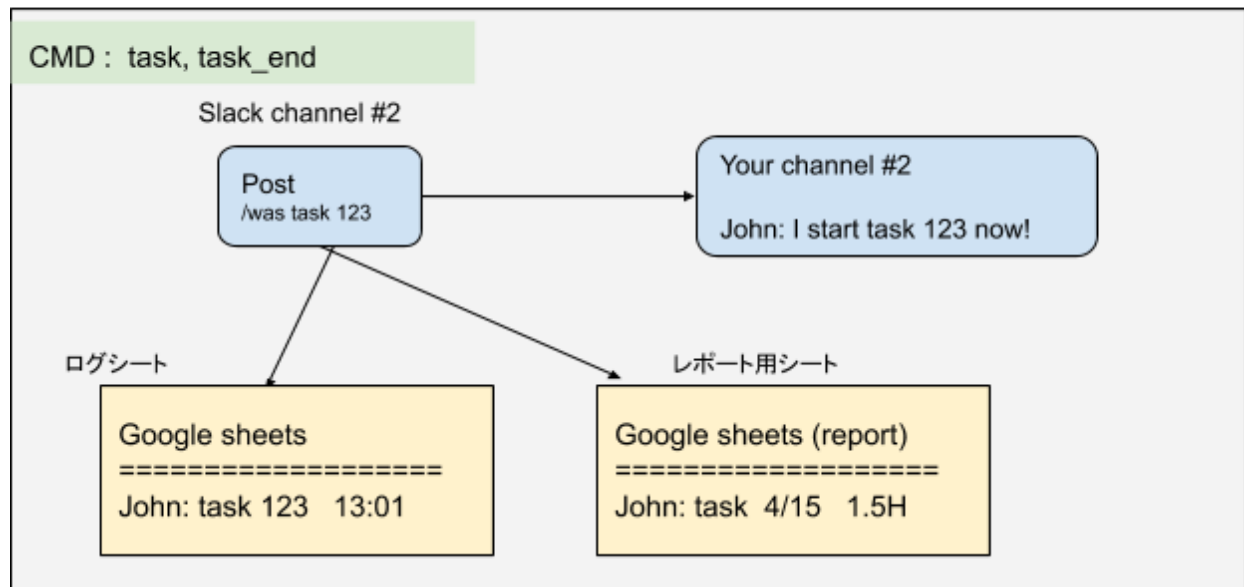
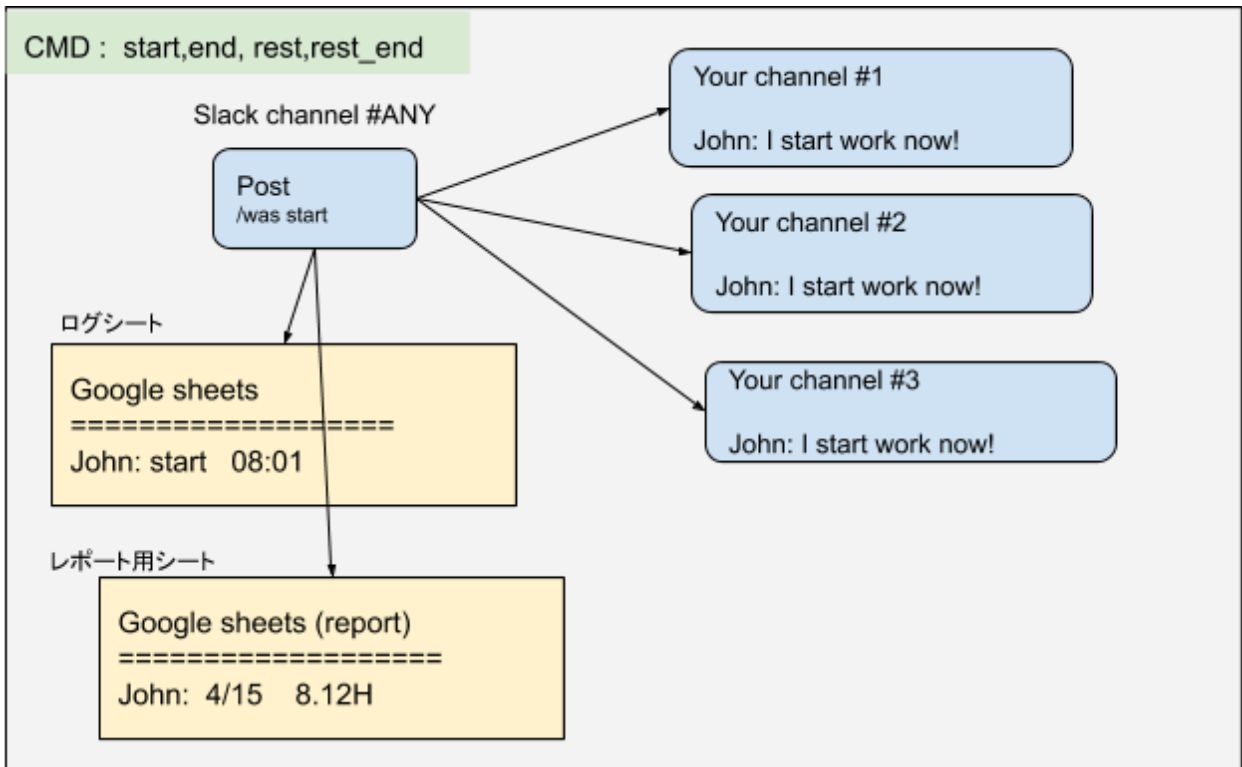
WFH APP とは？

在宅で作業する際に、Slackを使ってプロジェクトメンバーの作業状況を確認できるオープンソースのフリーツールです。Slack を用いた場合の設定フローは以下のようになります。

1. Config.gs にて、Slack のユーザーと作業状況を投稿したいチャンネルを定義・紐づけします。
2. Slack にて、Slack Apps を新規登録し、/wfh コマンドをチャンネル内で使えるように設定します。
3. Slack にて、/wfh コマンドを入力すると、スクリプトで設定した文言が紐づけられた各チャンネルに投稿されるようになります。
4. WFH report のスプレッドシートにて、/wfh のコマンド入力内容が記録されます。これを見ることで、メンバーの作業状況を誰でも簡単に確認できます。

動作仕様

- チャットツール内に WFH bot を登録することで、チャット内で /wfh コマンドを入力できるようになります。
- ユーザーが /wfh コマンドを入力することで、WFH bot が登録されたチャットに文言が自動で投稿されます。
- これと同時に、投稿される内容が Google Spread Sheet に出力されます。



Notice:

task コマンドは ユーザーが投稿したのと同じチャンネルで動作します。